

第2580地区

# 東京セントラルパークロータリークラブ

The Rotary Club of Tokyo Central Park

## Weekly Report

2020-2021年度 スローガン

# 「世代を超えて、友情を深めよう」

第13回 (通算1743回) 2020年11月17日



## 本日の例会



- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| <1> 開会点鐘・会長挨拶       | <7> 11月の結婚記念日「結婚記念日の歌」 |
| <2> 国家斉唱 「君が代」      | 6日 松林会員 16日 榎本会員       |
| <3> ロータリーソング「奉仕の理想」 | 19日 白石会員 22日 塚本会員      |
| <4> お客様の紹介          | 25日 佐野会員               |
| <5> 幹事報告            | <8> 出席状況報告             |
| <6> 11月誕生日祝い「誕生日の歌」 | <9> メークアップ報告           |
| 17日 牧会員 19日 白石会員    | <10> 委員会報告             |
| 27日 佐野夫人            | <11> ニコニコBOX 報告        |
|                     | <12> 閉会点鐘              |



## 本日の卓話



本日の例会 「RYLA と私の今」

第2回 RYLA 受講生 萱森 涼 さん

次回の例会 <11/24> 「規定審議会・ロータリーとは」

渡辺功一会員

## ◆◆◆ 先回の例会記録 ◆◆◆

2020年10月20日 第12回 (通算1742回)  
 開会点鐘 橋本会長 B1 「白鳳の間」  
 ※ ゲスト紹介 2名 安富邦夫様 (小林会員ゲスト・入会希望者) / ロウ センさん (米山奨学生)  
 出席 20名 欠席 11名 出席率 64.52%  
 前回の補正出席率 87.10%

## ◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

- ① 11月12日(木) 東京ドームにて「第1回クラブ運営管理委員長(クラブ奉仕委員長)会議」が開催されます。牧野クラブ奉仕委員長が出席します。
- ② 1月12日(木)「クラブ青少年奉仕合同会議」ZOOMで行われます。クラブから阿部青少年奉仕委員長が参加します。
- ③ 城北ロータリークラブから、12月18日に予定していた「家族親睦会」は昼間の例会となり、会員・家族のみで開催との正式な案内が来ました。
- ④ 小平ロータリークラブから「例会臨時変更のお知らせ」が来ています。
- ⑤ コーディネーターニュース11月号届いています。会員増強委員長、公共イメージ委員長、ロータリー財団委員長はご覧になってください。
- ⑥ My ROTARY のリニューアルに伴う修正中の問題について、複数の問題が確認されており、米国本部にて急ぎ修正中との事。

## ◆◆◆ ニコニコBOX報告 ◆◆◆

小林会員：入会希望の安富邦夫氏をお連れしました。宜しくお願い致します。  
 杉本会員：妻の誕生日に美味しいケーキありがとうございました。  
 橋本会員：安富様、入会を心よりお待ちしております。  
 前田会員：ニコニコと。

今週の合計4件 19,000円  
 2017~20年の累計 3,137,465円

## 年次総会の公告

会員各位

会長 橋本 国彦

東京セントラルパークロータリークラブ内規  
 第7条により2020-2021年度クラブ年次総会を下記の通り招集いたします。

記

日時：2020年12月1日(火)午後1時より  
 会場：ハイアットリージェンシー東京 B1「白鳳」  
 議題：

1. 2022-2023年度会長ノミニーの件
2. 2021-2022年度理事・役員ノミニーの件

以上

## ◆◆◆ 先回の例会より ◆◆◆



橋本会長より米山奨学生のロウさんへ  
 奨学金の授与



## ロータリー財団月間

● 11月の卓話スケジュール

3日	「文化の日」 祭日例会休会日
9日	中央分区 IM (中止)
10日	IM 振替例会休会日
17日	「RYLA と私の今」 第2回 RYLA 受講生 萱森 涼さん
24日	「規定審議会・ロータリーとは」 渡辺 功一会員

## ◆◆◆ 先回の卓話より ◆◆◆



### 「私と日本と米山」

2020 学年度ロータリー米山記念奨学生

ロウ セン さん

皆さん、こんにちは、米山奨学生のロウです。本日のテーマは「私と日本と米山」です。今回の卓話で気持ちを皆様と分かち合い、大変嬉しいと思っております。でも、みんなに何を言うのか、どんなコンテンツを聴きたいのかちょっと悩んでいます。私は4月から奨学会を入りましたが、でもコロナの影響で、皆様と参加した例会の数はほんのわずかです。じゃ私についてまだわからないことがたくさんあるのではないのでしょうか。後は外国人として日本に来た理由、なぜ米山に応募すると、これからの将来計画これらの四点について本日の卓話になります。では、始めさせていただきます。

#### 一.

まずは私に関してのこと簡単に紹介させていただきます。わたし生まれから大学まで両親と中国の南の方にある江西省という県と一緒に住んでいます。江西省では山、河川（かせん）と湖（みずうみ）が多いので「山水の郷」（さんすいのさと）と称され（しょうされ）ています。代表

なのが世界文化遺産の廬山（ルシャン）です。ルシャンは中国十大名山の一つで、昔から詩人（しじん）や画家（がが）の作品の対象になっています。その他に三清山（さんせいざん）と竜虎山（りゅうこざん）、高山草原（こうざんそうげん）で大人気の武功山（ぶこうざん）です。後は中国最大の淡水湖（たんすいこ）「波陽湖」（はようこ）が有名で、渡り鳥の生息地として知られています。これらの自然風景がすごく綺麗です。もし今後機会があればぜひ見にみて行ってください。

また大学卒業した後、私は江西省を離れて、隣の広州省にある中山大学に修士の勉強を続けました。修士のとき私は主に免疫を研究しています。これはあの時に同研究室の仲間との写真です。私たちは仲がすごく良いので、一緒に研究し、遊んだり、最後一緒に卒業しました。私は先生と先輩のおかげで自分の paper も出しました。すごくてのしんで有意義な時間を過ごしました。

#### 二.

じゃ、なぜまた日本へ来たのですか？実は私は小さい頃からアニメが好きで、あの時からもう日本文化に深い興味を持っていました。大学時代に初めて日本を旅行する機会があり、特に伝統文化が多く残る京都で健康的な和食、神秘的な歌舞伎、美しい芸者などに魅了され、これらの斬新な体験のおかげで日本に来て勉強する決心を固めました。修士の時、空いた時間を利用して日本語を勉強し、僅か一年間で日本語能力試験の最高レベル（N1）に合格しました。現在も日本の学生の交流を通して意欲的に日本語を学んでおり、交流の中で共通の趣味や文化の違いなどについて話すことはすごくたのしいです。

現在、東京大学農学部の博士二年生として日本の伝統食文化と密接に関係している微生物の一つ麴菌（こうじきん）について研究しています。麴菌は日本酒、醤油、味噌などの伝統的な醸造食品に広く使われています。今のラボでノーベル賞を受賞した crisprcas9 という技術によって麴菌の遺伝子を変異させて、新たな麴菌を作り出す方法の研究を進めています。

ただ微生物の研究をしているだけではなく、私たちは年一回で酒造屋さんのように自分の日

本酒を作り出します。このように、米を準備して、洗って、蒸して、麴菌と酵母を加えて、発酵させた米が醪（もろみ）の状態になったら、この醪を搾って、きれいな生酒の状態が見えます、あとは特定の温度で保存して美味しい日本酒がなれます。こういうプロセスにかけて、二週間の後、私たち自分作った酒を飲みながら祝いパーティーをやっています。味は店で売っている酒とほぼ同じです。すごく面白かったです。

### 三.

でも生活は単なる研究しているわけではない、現実的な金問題を解決しなければなりません。ある日「これから、学費どうするの」と先生から聞かれました。私は、「これからアルバイトをたくさんして、アルバイトで学費を賄いたいと思っています。」と答えました。「アルバイトばかりすると研究はどうなるの」と先生がききました。先生はわたしがアルバイトすることを望んでいませんでした。

つまり、私がアルバイトで生活すると研究室から追い出されてしまうかもしれないです。

それで、研究室から追い出されないように、お金が欲しくて奨学金に応募しました。しかし、お金の問題を解決しただけだと、私がこの米山奨学金ではなく、別の奨学金を選ぶことにしたでしょう。

なぜなら、別の奨学金で銀行振込だけで済ませることができるし、毎回例会にわざわざ行かなくてもよいし、様々なイベントに行く義務もなく、非常に便利だからです。では、なぜ私が別の奨学金ではなく、米山奨学金に応募しましたか。お金以外にもべつな理由があるからです。

それはロータリークラブが奨学金と共に人材育成を行っているからです。様々なイベントを介して、米山奨学生がコミュニケーション能力、などを高める機会があたえられているからです。

私はそれらの機会を掴みたいからこそ、米山奨学金を選びました。また、銀行振り込みのように「機械」ではなく、人と人のやり取りで「心」を通わせて（かよわせ）奨学金が渡されるからです。そうすれば、与える方々にもよ

ろこびの気持ち、奨学金をいただく私にも感謝の気持ちが強く伝わるんです。

### 四.

最後の部分は私の将来計画です。同じ東アジアに属する日本と中国の食文化には相違点があると同時に、多く共通点も存在します。私は学業を終えた後日本で就職したいです、東大で学んだ知識を生かして、新しい食品の開発に力を注ぎ、今までの食べ物より良いものにしていきたいと考えています。また日中間の新たな技術交流を促し（うながし）、両国間の懸け橋として活躍する事に貢献したいと考えております。

はい、わたしの卓話は以上です。ご清聴ありがとうございました。

### 引用：

1. グーグル フィギュア
2. Hirakuogura 方式ウェブ
3. 武内酒造 方式ウェブ
4. ロータリー米山記念奨学会 方式ウェブ
5. 第 2580 区 東京セントラルパークロータリークラブ 2020-2021 年度 第 3 回 weekly report

例会日 月 3 回（火曜日）12：30～13：30  
例会場 ハイアットリージェンシー東京  
会長 橋本 国彦 副会長 榎本 純  
幹事 花形 明利 会報委員長 小原 和浩  
事務局 〒166-0004

東京都杉並区阿佐谷南 1-34-6 新東京会館 5F  
TEL (03) 3312-4959 FAX (03) 3312-4958  
E-mail : [info@tokyocentralpark-rc.com](mailto:info@tokyocentralpark-rc.com)  
<http://www.tokyocentralpark-rc.com/>

#### —事務局からのお知らせとお願い—

- \* 例会欠席の場合は、前の週の木曜日までに事務局にご連絡下さい。